夏の一般公開のお知らせ

ことを明らかにしました。

トを含む哺乳類や鳥類などの脊椎動

設をツアー形式でご案内する予定で 止させていただく場合があります。 症の拡大状況によっては、開催を中 す。なお、新型コロナウイルス感染 究成果の紹介や標本庫および実験施 て一般公開を開催いたします。研 合研究所のホームページでご確認く 森林総合研究所(茨城県つくば市) イベント等の最新情報は、森林総 小中学校の夏休み期間に合わせ

生物多様性棟の木材標本庫

などによる情報利用システムは、ヒ



るコミュニケーションの進化の謎に

ンスを明らかに ――多様な感覚によ

キンカメムシのユニークな求愛ダ

ナナホシキンカメムシ

体験中に、副交感神経活動が上昇す

生理的に改善する効果が認

林浴」を体験することで、気分や感 められました。また、「デジタル森

数のシグナルを使って精巧なコミュ

一ケーションのうえに行われている

が行うユニークな求愛ダンスが、

グループは、

ナナホシキンカメムシ

森林総合研究所と弘前大学の研究

可能性が示されました。これまでこ シグナルを順序立てて利用している 多様な感覚に作用する4種類以上の メムシは求愛行動のなかで、振動感 細に調べたところ、ナナホシキンカ 振動を測定する機器などを使って詳 り返してから交尾へと至りました。 うなリズミカルな行動パターンを繰 ンタクト」など、まるでダンスのよ れたり、交互に触覚を触れあう「コ □−状の□を伸ばして雄の背中に触 を交わす「デュエット」、雌がスト ら雌の周囲を歩き回り、交互に振動 たところ、雄が腹部を振動させなが 室内のクワズイモの葉の上で観察し ら持ち帰った同種の雌雄ペアを実験 とも呼ばれています (写真)。 リーンの体色から「宝石カメムシ」 メムシの1種で、そのメタリックグ うしたシグナルの組合せや順序付け 25ミリの亜熱帯林に生息するカ ナナホシキンカメムシは、 化学感覚、触覚といった

> シグナルの組合せや順序付けによる 示唆されました。 高度な情報利用を行っていることが 無脊椎動物である昆虫でも、複数の てきました。しかし、本研究により 物を中心に発達した能力と捉えられ

ミュニケーションがどのようなプロ かになると考えられます。 セスを経て発達してきたのかが明ら に調べることで、こうした精巧なつ 「デジタル森林浴」が日々のスト

物のコミュニケーションを系統的

今回の成果を踏まえて、様々な動

の疲労回復効果 再現された室内体験がもたらす心身 レスを低減する!! ――森林の環境が

ジタル技術を使って森林の風景・音 があることを明らかにしました。 林浴」に、生理・心理的な改善効果 香りを屋内で再現した「デジタル森 タル株式会社の研究グループは、デ 森林総合研究所とフォレストデジ

指標について調査を行いました。 神経活動』などフ項目の生理指標と もらい、体験前・中・後の『副交感 ジタル森林浴」を被験者に体験して などの森林由来要素を再現した「デ (森林内の映像)・音(環境音)・香り(精油) 「気分」『回復感』など3項目の心理 その結果、「デジタル森林浴」の 調査は、都市施設に設置した風景

> 情が好転するなど、心理的に改善す る効果が認められました。 さらに、実際の森林浴と「デジタ

の体験後には森林浴の体験後に近い ル森林浴」の違いを調べるため、そ ることが明らかになりました。 水準で、心理的な改善効果を得られ した。その結果、「デジタル森林浴. れぞれの心理データの比較を行いま

用する可能性が示されました。 い程度に生理的・心理的な改善効果 があり、心身の疲労回復に有効に作 浴」にも、実際の森林浴とかなり近 これらのことから「デジタル森林

関心のない人々に、心の健康の視点 空間を創出したり、あるいは森林に り、病院・高齢者医療施設などの移 ル森林浴」を活用していくことで となることが期待されています。 から森林に関心を持ってもらう契機 動困難者が心身をリラックスできる コロナ禍で思うように外出できない 人々が心身のストレスを低減させた 今後、屋内や都市施設で「デジタ



デジタル森林浴の実験風景 写真提供:フォレストデジタル株式会社





P.3, 8, 14, 20



P.3, 8, 16



P.3, 8



P.3

◀持続可能な開発目標 (SDGs)



森林総合研究所は、森林・林業・木材産業等の幅広い を通して、国連の持続的な開発目標(SDGs)の に積極的に貢献しています。該当する目標と記事 - ジ数は、左記の通りです。

プレスリリース等の最新 情報はこちらから一

https://www.ffpri.affrc. go.jp/index-r.html

お問い合わせ

森林総合研究所

企画部 広報普及科 広報係

TEL 029-829-8372 Emall kouho@ffpri.affrc.go.jp



P.3, 8, 14, 16, 18, 20